

# [ビデオ] ACIでの構成スナップショットの作成とロールバック

## 内容

---

[はじめに](#)

[最終ビデオ](#)

[背景](#)

[トランスクリプトの開始](#)

---

## はじめに

このドキュメントでは、Cisco ACIで設定スナップショットを作成し、変更からロールする方法をビデオ形式で説明します。

## 最終ビデオ

## 背景

このドキュメントでは、Cisco ACIで設定スナップショットを作成するプロセスの説明に加え、Cisco APIC GUIを使用してスナップショットをロールバックする方法についても説明します。

## トランスクリプトの開始

こんにちは。シスコプロフェッショナルサービスのAlejandroです。

今日は、Cisco ACIで設定スナップショットを作成するプロセスについて説明します。また、Cisco APIC GUIを使用してロールバックする方法についても説明します。

ベストプラクティスとして、ACIファブリックに重要な変更を加える前に、設定スナップショットをキャプチャすることをお勧めします。これにより、何らかの問題が発生した場合に容易に変更をロールバックできます。

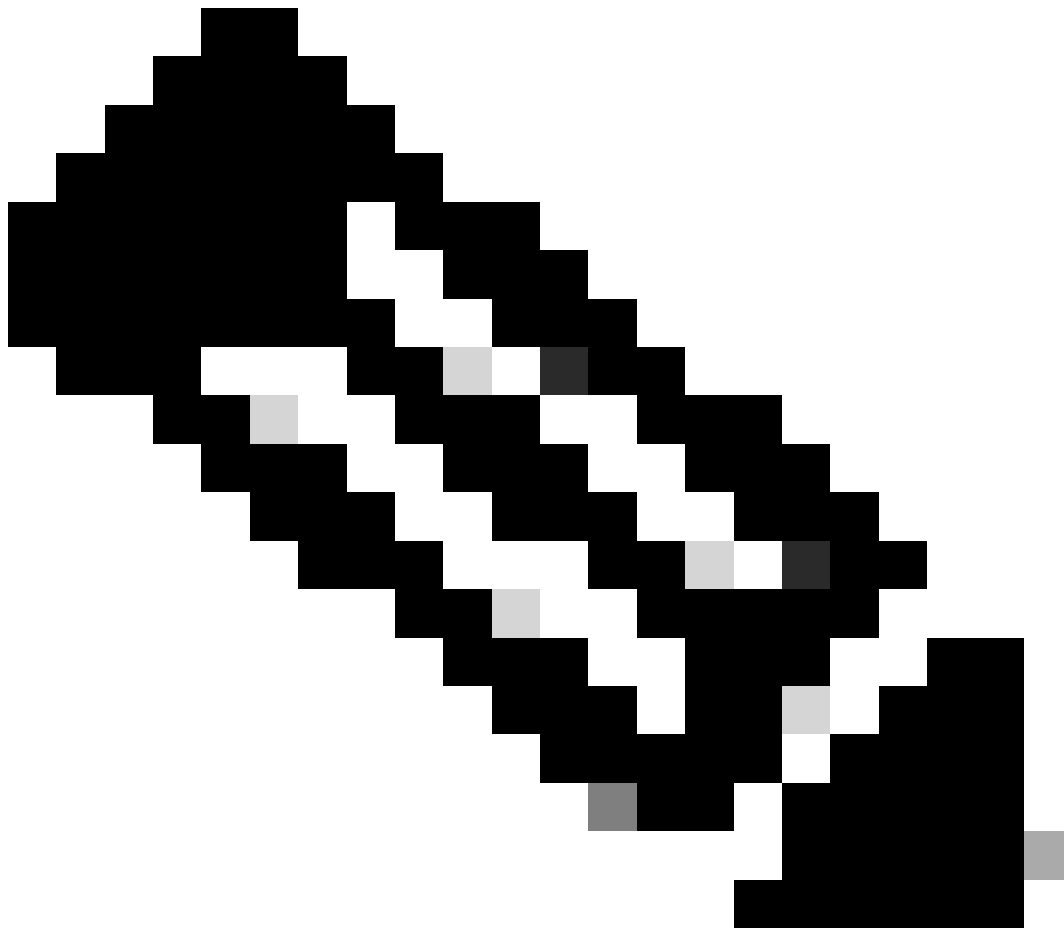
1. まず、新しいブラウザウィンドウを開き、クラスタ内のアクティブまたはプライマリ APICの管理IPアドレスに移動します[ビデオにテキストを追加して、「APIC」の意味を説明します]。
2. ブラウザにプライバシーに関する警告が表示されたら、正しいIPアドレスに移動したことを確認します。その場合は、メッセージを無視して続行します。
3. ローカルの管理者ユーザ、または管理者レベルの読み取りおよび書き込みアクセスを持つ他のローカルまたはリモートユーザを使用して、ACIファブリックにログインします。
4. APIC GUIで、ウィンドウの上部にあるナビゲーションバーのAdminタブに移動し、次に青色のリボンのConfig rollbacksを選択します。

5. 設定スナップショットを作成する際にConfig Rollbacks forの横のリストを開くと、そのスコープを選択できます。

特定のテナントのスナップショットを作成することも、ファブリック全体のスナップショットを作成することもできます。テナント用に作成されたスナップショットには、テナントの設定のみが含まれ、その他の設定オブジェクト（グローバルポリシー、ファブリックポリシー、アクセスポリシーなど）は含まれていないことに注意してください。

この例では、Select for All Fabricを選択して、このACIファブリック内のすべてのスナップショットを作成します。

6. スコープを選択したら、画面の右側でスナップショットの場所を選択します。APICローカルドライブにスナップショットを保存したり、以前に設定した外部宛先（リモートファイルサーバなど）にスナップショットを送信したりできます。



注：外部リポジトリにスナップショットを送信する方法とリモートファイルサーバの設定については、このビデオでは説明しません。この例では、場所としてAPICを選択します。

---

7. 次に、スナップショットの説明を入力します。スナップショットへの説明の追加は、APICドライブに実際のファイル名を設定するときと同じではないことに注意してください。この説明は、スナップショットを迅速に識別する場合にのみGUIで役立ちます。
8. スナップショットの場所と説明を入力したら、「Create a snapshot now」というラベルの付いたダークグレーのボタンをクリックします。
9. ポップアップウィンドウでokをクリックし、スナップショットがリストの一番下に表示されるまで数分間待ちます。
10. スナップショットが表示されたら、変更を続行できます。
11. このビデオでは、後の手順でロールバックを実行すると消去されるダミーテナントを作成します。
12. 以前に作成したスナップショットにロールバックするには、Adminに移動し、次にConfig Rollbacksに移動します。
13. スナップショットのリストで、作成したスナップショットを探し、それをクリックして選択します。
14. ウィンドウの右側には、ファイル名、スナップショットのサイズ、および他の以前のスナップショットと比較するためのオプションが表示されます。ここでは、最後のオプションを省略します。
15. 画面の右下隅で、Rollback to this configurationをクリックします。
16. ポップアップウィンドウのメッセージを読みます。ファームウェアのアップグレード後にロールバックを計画する場合は、以前のバージョンにすべてのポリシーが存在するわけではなく、プロセスの実行時にすべてのポリシーが失われる可能性があります。これが問題ではない場合は、yesをクリックします。
17. 変更の量によっては、ロールバックプロセスに数秒以上かかる場合があります。処理が完了すると、選択したスナップショットの横にロールバックが成功したことを示す緑色のチェックマークが表示されます。
18. 確認するには、テナントビューに戻り、ファブリックに追加されたテナントが削除されていることを確認します。

このビデオがあなたの役に立つことを願っています。ご視聴ありがとうございました

## 翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。